

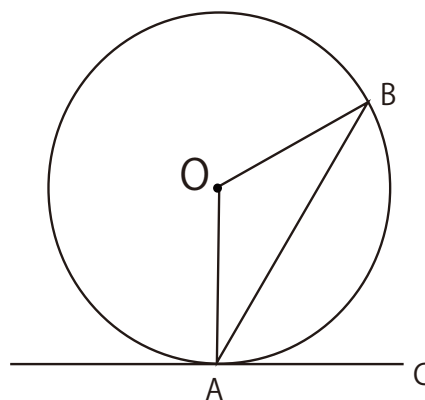
# 接線と弦に関する定理 1

NO. 2

名前

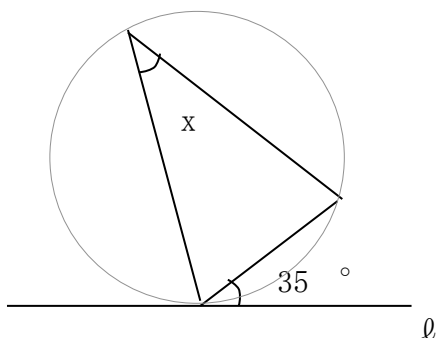
／5 点

- 1 右の図で、2点ABは円Oの周上の点で、直線ACは円Oの接線である。  
 $\angle AOB = 140^\circ$  のとき  $\angle CAB$ の大きさを求めなさい。

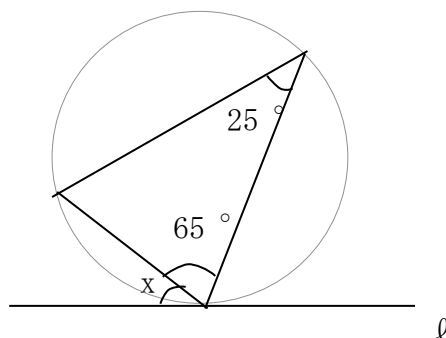


- 2 次の図で直線ℓが円の接線であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

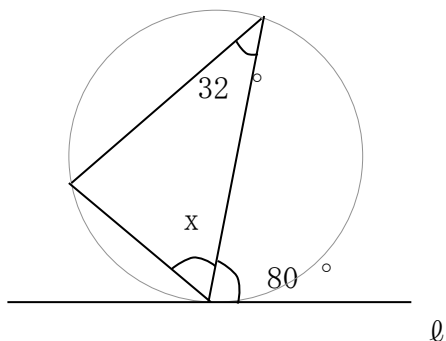
①



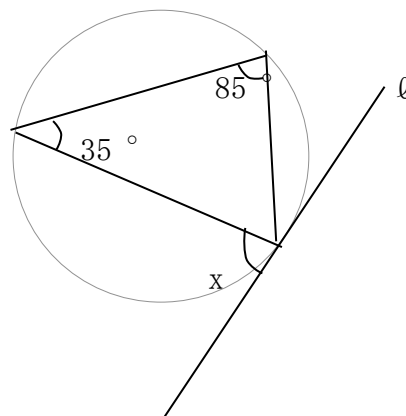
②



③



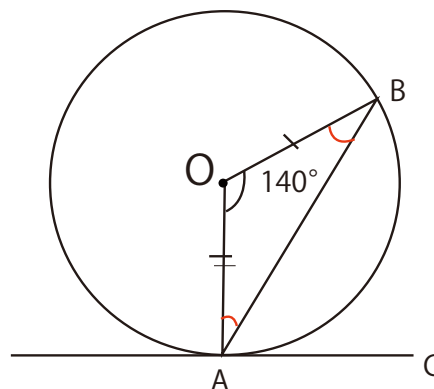
④



### 解答

1  $\triangle AOB$ は二等辺三角形なので

$$\begin{aligned} \angle OAB &= ( 180 - 140 ) \div 2 \\ &= 20^\circ \\ \angle OAC &= 90^\circ \text{ なので} \\ \angle CAB &= 90 - 20 \\ &= \underline{70^\circ} \end{aligned}$$



- 2
- ①  $35^\circ$
  - ②  $25^\circ$
  - ③  $180 - ( 80 + 32 ) = 68^\circ$
  - ④  $85^\circ$